

# 2022年度入学試験問題

## 国 語

(11月20日)

経営学部 経営学 科(数学・英語のいずれかを選択しても可)  
法学部 法律学 科(数学・英語のいずれかを選択しても可)  
文学部 人間学 科(数学・英語のいずれかを選択しても可)  
教育学部 教育学 科(数学・英語のいずれかを選択しても可)  
教育学部 児童教育学 科(数学・英語のいずれかを選択しても可)  
看護学部 看護学 科(数学・英語のいずれかを選択しても可)  
国際教養学部 国際教養学 科(数学を選択しても可)

開 始 午前10時30分

終 了 午前11時30分

### 注 意 事 項

1. 試験開始の合図があるまで、この問題冊子の中を見てはいけません。
2. この冊子は18ページです。落丁、乱丁、印刷の不鮮明及び解答用紙の汚れなどがあった場合には申し出てください。
3. 解答用紙には解答欄以外に次の記入欄があるので、監督員の指示に従って、それぞれ正しく記入し、マークしてください。

① 受験番号欄

受験番号を記入し、さらにその下のマーク欄にマークしてください。正しくマークされていない場合は、採点できないことがあります。

② 氏名欄

氏名とフリガナを記入してください。

4. 解答用紙はマーク式と記述式に分かれています。マーク式で 

10
----

 と表示のある問いに対して◎と解答する場合は、次の(例)のように解答番号10の解答欄の◎にマークしてください。

(例)

10	a	b	◎	d	e
----	---	---	---	---	---

記述式の解答は(国語・記述式)とある解答用紙に記入してください。

5. 問題冊子の余白等は適宜利用してもかまいません。
6. 試験終了後、問題冊子は持ち帰ってください。





次の文章を読んで、後の問一〜九に答えなさい。

「よいひと」とはどんなひとをいうのだろうか。

たいいていの人間に期待できそうなことはきちんとしてくれるひと。そういうひとは信頼できる。よいひとと呼んでよい。他人のためになるが誰もがするとはかぎらないことに尽力するひと。それならますますそうだ。こういうひとはむしろ、立派なひと、尊敬すべきひとと呼べそうだ。そういうひとが大勢いれば助かるし、よいひと自身も他のよいひとに助けられ、みながその恩恵に浴する<sup>A</sup>。だから、以上のタイプのよいひとは、私たちが一緒に生きていくのに役立つひとのことである。

ところで、私たちは別のタイプのひとも立派に思い、尊敬する。たとえば、自己タレンを怠らぬアスリート、創作に没頭する芸術家、つねに工夫を凝らす職人、などなど。自分の生き方をみずから選びとってシヨウジン<sup>イ</sup>している点に、私たちは感心する。

道徳と倫理は同じ意味で使われる場合もあれば、使い分けられる場合もある。使い分けられるときの違いは大まかにいって「よいひと」の意味のこの二つの要素に対応している。道徳とは、私たちが一緒に生きていくために守るべき行為規範の体系である。私たちの共同生活の破綻<sup>はたん</sup>を防いだり（たとえば、「ひとを傷つけてはいけない」）、共同生活をいっそう有意義にしたり（たとえば、「ひとには親切にすべし」）する教えがそこに含まれている。

これにたいして、倫理は本人の生き方の選択に関わる。先に挙げたアスリートや芸術家の例にかぎらず、誰もが自分の人生を選んでいる。だから、倫理に含まれる教え（たとえば、「自分の能力を伸ばすべし」「自分の一生を大切にせよ」）もどのひとにもあてはまる。

「道徳と倫理のそういう使い分けは初耳だ」といわれるかもしれない。もつともだ。その違いはラテン語の *mos* とギリシア語の *ethos* に由来する。どちらも慣習を意味するが、*ethos* のほうは気高い性格という意味も含意する。「道徳」という日本語はラテン語起源の、英語でいえば *moral* の訳語にあてられる。「倫理」という日本語はギリシア語起源の、英語でいえば *etic* の訳語にあてられる。

だから、日本語の道徳と倫理という語に上のような区別はもととないけれども、ラテン語とギリシア語のこの語源を反映させて、世間のきまりを遵守する生き方を道徳的、矜持<sup>C</sup>ある生き方を倫理的と呼び分けることができる。

上の説明では、世間のきまりに自分が従うか否かの倫理的決断が自由にできるように聞こえるかもしれない。その点を強調する思想もある。自分で自分の生き方を選ぶ決断を称揚する実存主義がそれであり、ひとえに自己に誠実であることを重視する。

けれども、私たちはたいいてい生まれ育ってきた環境に影響されて自分の生き方を選んでいる。すると、生き方の選択に関わる倫理と世間のきまりと

いう意味の道徳は、結局、同じことに帰着するの<sup>D</sup>か。いやそうではない。道徳について説明したときに用いた「私たちが一緒に生きていく」という語句に注意しよう。日常に使う言語、生まれ育つなかで身につける習俗や文化の伝統、さらには宗教がほぼ一<sup>E</sup>緒のひとたちからなる結びつきを共同体と呼ぶ。これにたいして、文化や伝統や宗教が違っていてもその違いから相手を否定することなく、一<sup>E</sup>緒に生きていけるようにする結びつきを社会と呼ぶ。

<sup>E</sup>近代化とは、価値観を共有する者たちから成る共同体が価値観の異なる人びとに開かれてゆく過程である。現代の多くの国々は母語が異なる移民を受け容れている。こうした価値多元社会では、誰でも自分がよいと思う生き方を追求してよいし、本人が選んだ生き方を尊重すべきだという考えが社会に共通の規範として認められている。この規範は道徳に属す。

これにたいして、多様な生き方の選択肢とその選択肢のなから自分の生き方を実際に選ぶことは——自分が生まれ育った共同体のなかで身につけた生き方を選ぶ場合もあれば、あるいはそれに反発して社会のなかで見聞した別の生き方を選ぶ場合もある——倫理に属す。たとえば、「私はカトリックの教えにしたがって生きる」という決断は倫理に属し、「他のひとは別の宗教を信じてよいし、何の宗教も信じなくてもよい」という態度は道徳に属す。

先に道徳を世間のきまりと呼んだが、世間という語は共同体を連想させるかもしれない。正確に言えば社会のきまりである。だから、「<sup>X</sup>」や「長いものには巻かれる」という教えは、同質性を好む共同体のなかでマ<sup>ウ</sup>ッサツなく生きていくための実用的な知恵ではあっても、自分で考えることを放棄しているから上記の意味での倫理ではないし、他人の生き方への抑圧につながる点で上記の意味での道徳でもない。

すると、こうした教えがいまだに力を持ち、ギリシア語やラテン語に由来する区別がもともとなない日本では、倫理も道徳も結局は「既存の慣習に順応せよ」という命令にすぎないのではないか。その点の検討は大切である。とはいえ、そういう疑念をもつことのできたひとは、これまで説明されてきたことを理解したからこそそう問うたわけだ。その説明は日本語でなされた。だから、倫理と道徳の違いや <sup>Y</sup> を日本語で思い描くこともできるはずである。

(品川哲彦『倫理学入門』による。設問の関係上、本文を改めたところがある。)

問一 傍線部ア～ウの漢字と同じ漢字を含むものを、次の①～⑤のうちから一つずつ選び、解答欄の記号をマークしなさい。解答番号は、アが

1、イが 2、ウが 3。

ア タンレン

- ① パステルカラーはアワい色
- ② 火星のタンサク
- ③ カジ職人になる修業
- ④ 中途ハンパな長さ
- ⑤ 不運をナゲク

イ ショウジン

- ① 職場でショウシンする
- ② 根っからの筆ブショウ
- ③ うどんにショウガを入れる
- ④ 公園でショウギを指す
- ⑤ ケイショウ地を訪れる

ウ マサツ

- ① 動物の生態をカンサツする
- ② 時代サクゴの考え
- ③ ハヤ起きを心がける
- ④ 靴ズレができる
- ⑤ 版画をスル

問二 傍線部A「恩恵に浴する」と最も近い意味の語を、次の①～⑤のうちから一つ選び、解答欄の記号をマークしなさい。解答番号は、

4。

- ① 下賜
- ② 恵贈
- ③ 預託
- ④ 恩赦
- ⑤ 受益

問三 傍線部B「この二つの要素」の指す内容の説明として、最も適切なものを、次の①～⑤のうちから一つ選び、解答欄の記号をマークしなさい。

解答番号は、5。

- ① たいていの人にできることと、他人のためになるが全員がしないこと
- ② 共同で生活するうえで役に立つということと、生き方を自ら選択するということ
- ③ 道徳と倫理が同じ意味で使われる場合と、違う意味で使われる場合
- ④ 共同生活の破綻を防ぐ教えと、共同生活をいっそう有意義にする教え
- ⑤ ラテン語の *mos* に由来する言葉と、英語の *moral* にあたる言葉

問四 傍線部C「矜持」きやうじの本文中の意味の説明として、最も適切なものを、次の①～⑤のうちから一つ選び、解答欄の記号をマークしなさい。解答番号は、6。

- ① 自らの生き方に自信や誇りをもつということ
- ② 自らの選択に対して責任をもつということ
- ③ 自らの習慣を大切にしながら生きるということ
- ④ 自らの考えを内に秘めながら他者と生きること
- ⑤ 自らの生活を犠牲にしながら夢を追い求めること

問五 傍線部D「同じことに帰着する」ように感じられる理由の説明として、最も適切なものを、次の①～⑤のうちから一つ選び、解答欄の記号をマークしなさい。解答番号は、7。

- ① 自己に誠実であることが重視されるのであれば、実存主義が世間の決まりになりそうだから。
- ② 道徳と倫理が同じ意味で使われる場合があるのであれば、二つの言葉の意味が同じであることも考えられるから。
- ③ 倫理が生き方の選択に関わるのであれば、世間のきまりに従うかどうかを自由に決断できるように感じられるから。
- ④ 生き方の選択に生育環境が関係するのであれば、生き方の選択には世間のきまりが影響しているように感じられるから。
- ⑤ ラテン語とギリシア語の違いを踏まえれば、日本語においてはそういう区別がなさそうだから。

問六 傍線部E「近代化」を、本文で用いられている「一緒に」、「一緒に」、「共同体」、「社会」という四つの言葉をそれぞれ一回以上使用して、五十文字以内（句読点も一字と数える）で説明しなさい。解答番号は、I。

問七 空欄 X に入る表現として、最も適切なものを、次の①～⑤のうちから一つ選び、解答欄の記号をマークしなさい。解答番号は、

8。

- ① 郷に入れば郷に従え
- ② 可愛い子には旅をさせよ
- ③ 智に働けば角が立つ
- ④ 虎穴に入らずんば虎子を得ず
- ⑤ 住めば都

問八 空欄 Y に入る表現として、最も適切なものを、次の①～⑤のうちから一つ選び、解答欄の記号をマークしなさい。解答番号は、

9。

- ① 「よいひと」についての判断基準
- ② 共同体を解体するための方法論
- ③ 近代社会の価値多元主義
- ④ ギリシア語とラテン語の特徴
- ⑤ 道徳と倫理を使い分ける文化



問九 本文における道徳や倫理の説明として適切ではないものを、次の(a)～(e)のうちから一つ選び、解答欄の記号をマークしなさい。解答番号は、

10。

- (a) 共同生活が崩壊しないようにするための教えは道徳であるといえる。
- (b) 道徳は共同体内部における行為規範の体系である。
- (c) 様々な選択肢の中から、生まれ育った共同体で身に付けた生き方を選択することは倫理的判断にあたる。
- (d) 倫理的な教えに含まれる要素は本来的には全ての人間の生き方の選択に活かすことができる。
- (e) 道徳と倫理という言葉の区別がない日本語であっても、その違いを理解することは可能である。

次の文章を読んで、後の問一〜七に答えなさい。

十 「問い」が **X** とき

「いい問いにする」ことをよく「問いを磨く」と言います。この磨くという動詞は、玉や靴、包丁といった物的な対象だけでなく、「考え」や「テーマ」等、目に見えない心的な対象にも頻繁に用いられています。これは日本語だけではなく、英語 Polish もそのように使用されます。

では、「問いを磨く」の「磨く」とはどのようなことか。定義によれば、磨くとは自物と異物が接触し表面の凹凸を整える作業ですから、それを目に見えない「問い」に当てはめるとするならば、何かと何かが接触しまさつを生じさせるという現象を比喩的に「矛盾」や「葛藤」と捉え、「問いは矛盾や葛藤により磨かれる」とするのは妥当でしょう。

一般的に「問い」を磨く、すなわちそれをより本質的なものにするには、別の視点から見たり、別の立場になって考えてみたり、兎にも角にも

**Y** 「問い」を検証する作業が必要とされ、そのようなチェックリストを掲げた本も多くあり、いずれも有用で有効でしょう。本書は、問いの検証の仕方を「研磨」と解釈してみることで、単に問いをよくするハウツーではなく、その出自の裏付けや根拠こそを重視することで、より「本質的」に考えてみようというものです。結果的にハウツーやリストのように見えるかもしれませんが、それを獲得するための過程は、単なる著者の個人的経験やどこかの受け売りから生じたものでなく、懷疑と論理によって思考したもの。その到達としてのリストは、それ自体の価値もさることながら、思考過程にこそ意味あるものになるでしょう。どこからか拾ってきた答えではなく、自分で見つけた答え。その方がより覚悟を持てる上、失敗したとしてもすべて自分の責任ゆえ学ぶことは間違いです。

では、いったい「問い」は何と何との葛藤、どのような論理の矛盾によって磨かれるのでしょうか。

このように考えるときに十分に念押ししたいのが、本書では「問い」を単なる質問やテーマ、課題といった狭義のものに限定しないという姿勢です。世間でみられる「いい問いの立て方」や「本質的な問い」についての本は、ほぼすべてが何らかの場面を想定したものでした。会社や新規事業の立ち上げ、学術的研究テーマの決め方、あるいは、教室で展開される授業や講義、ワークショップ等、それぞれの場面ごとに「いい」の内実は変わりますが、場面に依存しない「いい」を正面から考えようとする。なぜなら、それを考えることがほんとうにほんとうの「いい」問いを掴むことに繋がると考えるからです。

これまでも述べてきたように、「問い」と「考え」は完全に一致しており、さらには「考え」とは我々の存在の理由、源そのものでした。この観点から、問い、すなわち我々の存在そのものが本来的にいかなる葛藤、矛盾の内にあるのか……。

直ちに思いつくのは、前章で最終的に達した地点、「自分と世界の在り方における矛盾」でしょう。自分の見方でしか世界が見られないのだとしたら、世界は自分の内側にあることとなります。そう考えることで瞬く間に自分と世界は同一となり、同意にて、自分というものが無くなってしまふ。なぜなら、自分が思うこと、考えることが「世界そのもの」なのですから。こんな嬉しいことがあった、こんな不都合が生じた、あんな歴史的快挙を目の当たりにした、あんな悲しい出来事が起こった……。さまざま出来事は自分の外に在ることなのに、考え詰めるとそれは、すべては自分が（自分なりに）思うことで自分の内に存在することだった……という矛盾<sup>B</sup>です。

ただし、これが自分が認知しないものは存在しないという断定にはならないのは、白色世界にて色を塗る際に絶えず伴う自己への懐疑があるからです。「これは本当だろうか」、「これでいいのだろうか」、「これは自分の本分、もしくは本分に通じるものだろうか」、そういう内省が「自分が知らないこともある」という余白を可能性として自分の内に残すことに繋がっています。

そうして、世界は広がり、世界すなわち自分のナットク<sup>A</sup>という完成へと動き出すわけですが（完成することはありませんが）、ついその内省が疎かになると自分が絶対的に正しいといった自己完結的に考えるようになったり、外界（自分以外の人や環境の方）が悪いと責任テンカ<sup>I</sup>してしまいがちになります。ほんとうはそれも含めて自分なのにおかしな話<sup>C</sup>です。

さらにその逆として、内省すなわち懐疑が強くなりすぎたなら虚無に陥り、全ては世界の赴くままといった自分自身で考えない仕方での存在、生き方となるでしょう。言うなら判断が停止し状況に流され、自分の意思など無いとして生きることになります。ほんとうは自分の意思こそが世界なのにおかしな話<sup>D</sup>です。

このように自分と世界の矛盾、自分（個別）でありながら世界（全体）でもあるという不整合は、我々の在り方の深い部分に横たわる根源的な何かであることは疑いようがありません。

（宮野公樹『問いの立て方』による。設問の関係上、本文を改めたところがある。）

問一 傍線部ア、イの漢字と同じ漢字を含むものを、次の①～⑤のうちから一つずつ選び、解答欄の記号をマークしなさい。解答番号は、アが

11、イが 12。

- |   |              |   |               |
|---|--------------|---|---------------|
| ア | ナットク         | イ | テンカ           |
| ① | アイトウの意を表した   | ① | 人事のコウカ表       |
| ② | 選挙でトウヒヨウする   | ② | 路線の大半がコウカになった |
| ③ | 現金のスイトウ係     | ③ | 演出上のコウカをねらう   |
| ④ | トウザの資金が必要だ   | ④ | 皇女和宮のコウカ      |
| ⑤ | 互いのケントウをたたえる | ⑤ | 動脈コウカの疑い      |

問二 空欄 X の表題の一部に入る表現として適切なものを、本文の中から五文字以内（句読点を含む）で抜き出して記しなさい。解答番号は、

II。

問三 空欄 Y に入る表現として最も適切なものを、次の①～⑤のうちから一つ選び、解答欄の記号をマークしなさい。解答番号は、

13。

- ① 本来的な
- ② 全方位的に
- ③ 優れた
- ④ 鋭い
- ⑤ 普遍的な

問四

傍線部A「単に問いをよくするハウツーではなく」とあるが、どの点で違うと言っているのか。最も適切なものを、次の①～⑤のうちから一つ選び、解答欄の記号をマークしなさい。解答番号は、

14。

- ① ハウツーの出自を重視する点
- ② 一般よりもはるかに本質的な問いである点
- ③ 著者の個人的な経験に根ざしている点
- ④ ハウツーやリストを得る過程を重要視する点
- ⑤ 覚悟を持って「問い」と対決できる点

問五

空欄

Z

に入る表題として最も適切なものを、次の①～⑤のうちから一つ選び、解答欄の記号をマークしなさい。解答番号は、

15。

- ① 自分の見方
- ② 自己への懐疑
- ③ 自分の本分と存在
- ④ 見えるものと見えないもの
- ⑤ 自分と世界の矛盾のうちに

問六

傍線部B「矛盾」について筆者が説明している内容は何か。最も適切なものを、次の①～⑤のうちから一つ選び、解答欄の記号をマークしなさい。解答番号は、

16。

- ① 自分と世界の両立不可能性
- ② 個別でありながら全体でもあるという点
- ③ さまざまな出来事が自分の中には存在しないという考え
- ④ 自分が考えたことが世界の内側にも存在するという思い
- ⑤ 自分が感じたことが、自分とは無関係であったことへの気づき

問七

傍線部C・Dで二回出てくる「おかしな話」を説明したものととして、最も適切なものを、次の(a)～(e)のうちから一つ選び、解答欄の記号をマークしなさい。解答番号は、

17。

- (a) 前の「おかしな話」は、自分の理解という完成がついには果たし得ないことのおかしさであり、後の「おかしな話」は、強すぎる内省によって導かれる虚無への転落というおかしさ
- (b) 前の「おかしな話」は、内省の結果として自己完結してしまうことのおかしさであり、後の「おかしな話」は、自分自身で本分まで到達するほど考え抜かないために状況に流されてしまうというおかしさ
- (c) 前の「おかしな話」は、自分以外の人や環境の方が悪いと決めつけてしまうおかしさであり、後の「おかしな話」は、自分で考えないという生き方で状況に流されてしまうというおかしさ
- (d) 前の「おかしな話」は、外界が自分の中にあるのに外界を否定するおかしさであり、後の「おかしな話」は、外界が自分の意思の表れなのに、外界を規準としてしまうおかしさ
- (e) 前の「おかしな話」は、世界が絶対的な正しさを持っていることを肯定してしまうおかしさであり、後の「おかしな話」は、内面こそが真の正しさの根拠だと思いついてしまうことのおかしさ

メ モ

試験問題は次に続く。

## 三

次の文章を読んで、問一〜八に答えなさい。この文章は、書簡体小説の一節です。差出人はパリの画材屋であるタンギー爺じいさんの娘、受取人は一時的に故郷に戻っているポール・セザンヌ、という設定です。

クリスマスがくるまえに、あなたがパリへお帰りになるという一報を受けて、父の喜びは大変なものです。

ご依頼の通り、父は、あなたの新しい住居となりそうなアパルトマンをいくつか、下見にきました。私もお供しましたが、アンジュー川岸にある部屋は、なかなかすてきだと思いました。きつとポールはここが気に入るだろうと、あなたからお預かりしたお金で、父はすでにその部屋の貸し手付けを打ちました。

どんな部屋だか、気にしているだろうから、見取り図を送ってやってほしいと言われましたので、この手紙に同封します。図は、父が描いたものです。なかなかうまくいかず、何度も描き直して、店の居間のテーブルで、夜遅くまでカクトウアして仕上げたものです。まあなんと云ったらいのかしら、私には、見取り図というよりも、やっぱり子供の落書きのように見えてしまいますわね。「もう何十年もすばらしい絵の数々に接してきたというのに、なんでわしはこんなに絵を描くのが下手なんだ」と、ペンを走らせながら言っていたのが、情けないやらおかしきやら……父らしいご愛嬌あいきょうですので、どうかご笑納アくださいませ。

今度ポールがパリへ帰ってきたら、紹介したい芸術家たちがたくさんいるし、見せたい絵が山ほどあるんだ。

## 【①】

あなたがこの地を留守にしていたあいだ、多くの若い画家たちが、タンギー親父の店めがけてやってきました。普通に考えれば、商売繁盛のはずなのですが、もはやこれもお家芸Bといえますか、来る人来る人、まあ絵に描いたような貧乏画家ばかりで……。どうやらタンギー親父の店では、絵と引き換えに絵の具をくれるらしいという噂うわさが広まっているようで、まったく困ったものなのです。

父は父で、見たこともないような斬新な作品が今日にも現れるかもしれないと、毎日わくわくしながら店に出ている始末。初対面の若い画家が、自作のキャンヴァスを抱えて、恐る恐る店を覗のぞきこんでいるのをみつけるや、おう若いの、入ってこれよ、さあ君の作品を見せてくれ、面白ければうちの店に置いたって構わないよと、自分のほうから招き入れ、チーズやパンやワインを私に持ってこさせ、ひとしきり芸術談義に花を咲かせます。そのうちに、若い画家は父の言葉にすっかりその気になり、印象主義なんぞもう古いんです、これからは X ・分析的絵画の時代です、だの、見たものを見たように描いてちゃだめなんだ、画家の感性をいかにして作品に昇華させるかが重要なんだ、だの、どこかで聞いたり読んだりしたような持論をぶち上げ、すっかりいい気分になって、持ってきた絵をすべて父に預け、おみやげにチューブ絵の具を二、三本持たされて帰っていく。こうして、



父の愛すべき息子がひとり、またひとりと増えていって、いまや面倒をみきれないくらいになりました。

【②】

そんな中でも、特筆すべき画家が何人かいます。ひよつとすると、あなたも画家仲間のどなたかからお聞き及びかもしませんが、父いわく、明らかに「次の時代を背負って立つ」グループ。ポール・ゴーギャン、エミール・ベルナール、そして、ヴァンセン・ヴァン・ゴッホという人たちです。

ゴーギャンとベルナールは、パリではなく、ブルターニュ地方にあるポン・タヴェンで制作をともにし、独特の画風を生み出しました。濃い輪郭と大きな色面で構成された、人物画や風景画。ほのぼのとして、同時にどっしりとしていて、とても安定感のある画面です。ポールが見ればきつと興味を示すはずだと、父はあなたに見せるために、何枚か取り置いています。

ゴッホの描く絵は、これはまた格別に独特です。彼は、同じ美術学校に通っていたベルナールの紹介で、ゴーギャンやスーラに出会い、また、うちの店にも通うようになりました。オランダの田舎町の出身で、もともとは聖職者になりたかったとかいう、少々変わった経歴の持ち主。弟のテオが、パリで画商を営んでいて、どうやらうちの店などよりはるかにうまく商売している様子。その弟を頼り、絵筆で身を立てるべく決意して、二年ほどまえにパリへやってきたのです。

どこか神経質などころのある、凶暴さと繊細さの両方を秘めた感じの人。ひとたびカンヴァスに向かうと、何かにとりつかれたように描き続け、驚くべき集中力のある作品に仕上げるといことです。ゴッホは、経済的には弟に頼りつつ、出入りするのにもつばらうちの店なのです。

【③】

父は、ポン・タヴェンの画家たちの作品がことさらお気に入り、ゴーギャンやベルナールが絵の具を求めにすれば、無条件で提供したものです。そうこうするうちに、ゴッホの描く絵に夢中になりました。色がいい、構図がいい、タッチがいいと、ゴッホが作品を持ってくるたびに手放して褒めます。ゴッホのほうでも、若い画家たちがいつも集まっているタンギー親父の店がすっかり気に入ったようでしたが、あるとき、何を思ったか、父に「親父さんの肖像画を描かせてくれ」と言い出したのです。父は、大変驚いて、

「そりゃありがたいけど……わしにはそれを買う金がないよ」

と答えたそうです。それで、ゴッホに笑われたと。画家のほうは、溜まりに溜まった絵の具代の代わりに、肖像画を描いて帳消しにしようと思ったというわけで。

【④】

それで、去年のある日、レストラン・タンブランの一角を借りて、テオが買い集めたとかいう浮世絵を壁いちめん貼って、その前に父を座らせ、ゴッホはゴウカイに筆を揮いました。

なんとというか、強烈な絵です。太い線、ごつごつした筆触、顔にも体にも木版画のような荒々しい筆の跡が残り、一度見たら忘れられないような絵です。それでいて、父の温和な性格が、静かに微笑んだ表情に滲み出ていて、こら、ヴァンサン、お前、ほったに絵の具がついとるぞ……とでも語りかけたそうな、父親じみたやさしさがあふれる肖像画に仕上がりました。

『タンギー爺さん』と名づけられたこの絵を、父はたいそう気に入って、これもポールが帰ってきたら見せるんだと、店の居間に飾っております。

実はいま、ゴッホはアルルへ移り、ゴーギャンを呼び寄せて、共同生活をしているということです。経済的に逼迫している友人同士、気候のいいアルルで、部屋代や食事代を折半して、共同制作すれば、新たな芸術の道が拓けるかもしれない。ゴッホはそんなふうに言って、ゴーギャンを誘ったそうです。気性の激しい芸術家同士、うまくやっていけるかどうか、父は心配でたまらぬ様子。先日、テオの店に出向いて、兄上の近況を尋ねたそうです。テオいわく、十月上旬にゴーギャンがアルルに移ってきたが、兄は彼に見せるための作品制作を焦り、カンヴァスや絵の具を調達する金がない、急いで送金を頼むと、矢継ぎ早に手紙が送られてきたとか。でもまあ、いまのところ、どうにか共同生活を営んでいるようだ、と教えられ、父はようやく安堵しました。

## 【5】

そんなわけで、あなたが来年パリにお戻りになったときに、ゴッホとゴーギャン、ふたりの気鋭の画家はアルルにいますし、ベルナールはボン＝タヴェンにいます。ですから、すぐにはご紹介できないかもしれませんが、しかし、父は、この若い画家たちが、どれほどあなたの作品を賛美していたか、それを伝えたいと、待ちきれない思いでいるようです。

（原田マハ「タンギー爺さん」による。設問の関係上、本文を改めたところがある。）

問一 傍線部ア、イの漢字と同じ漢字を含むものを、次の①～⑤のうちから一つずつ選び、解答欄の記号をマークしなさい。解答番号は、アが

18、イが 19。

- |   |      |       |   |   |   |
|---|------|-------|---|---|---|
| ア | カクトウ |       |   |   |   |
|   |      | ┌───┐ |   |   |   |
|   |      | └───┘ | ① | ② | ③ |
|   |      | ┌───┐ | ④ | ⑤ |   |
|   |      | └───┘ |   |   |   |
- ① トウロンして結論を出す  
② 大工のトウリヨウに憧れる  
③ 敵にトウコウを促す  
④ トウビヨウを終え元気になる  
⑤ このビルはトウカイのおそれがある
- |   |      |       |   |   |   |
|---|------|-------|---|---|---|
| イ | ゴウカイ |       |   |   |   |
|   |      | ┌───┐ |   |   |   |
|   |      | └───┘ | ① | ② | ③ |
|   |      | ┌───┐ | ④ | ⑤ |   |
|   |      | └───┘ |   |   |   |
- ① 校風は質実ゴウケンである  
② あの人にはゴウマンなどところがある  
③ 集中ゴウウを警戒する  
④ 新聞のゴウガイを配る  
⑤ 戦時下に行われたゴウモン

問二 次の文は、本文の【①】～【⑤】のどこに入るか。次の①～⑤のうちから一つ選び、解答欄の記号をマークしなさい。解答番号は、

20。

それゆえ、父は、このたびのあなたのお帰りが、ことのほか待ち遠しかったようです。

- |      |      |      |      |      |
|------|------|------|------|------|
| ①    | ②    | ③    | ④    | ⑤    |
| ┌──┐ | ┌──┐ | ┌──┐ | ┌──┐ | ┌──┐ |
| └──┘ | └──┘ | └──┘ | └──┘ | └──┘ |

問三 傍線部A「ご笑納」の意味として最も適切なものを、次の(a)～(e)のうちから一つ選び、解答欄の記号をマークしなさい。解答番号は、

21。

- (a) どうか笑わないで、お受け取り下さい。
- (b) これからも笑いの絶えない友情を保って下さい。
- (c) つまらない物ですが、どうか笑ってお受け取り下さい。
- (d) 笑いがこぼれるような物なので、楽しみにお受け取り下さい。
- (e) 贈り物のことは、笑い飛ばしてお忘れ下さい。

問四 傍線部B「お家芸」の意味として最も適切なものを、次の(a)～(e)のうちから一つ選び、解答欄の記号をマークしなさい。解答番号は、

22。

- (a) むかしから伝えられてきたことから
- (b) そのグループだけに理解できることから
- (c) だれでも理解できることから
- (d) もっとも得意とすることがら
- (e) ただちに連想することがら

問五 空欄 X に入る語句として最も適切なものを、次の(a)～(e)のうちから一つ選び、解答欄の記号をマークしなさい。解答番号は、

23。

- (a) 悲観的
- (b) 科学的
- (c) 宗教的
- (d) 伝統的
- (e) 楽観的

問六 傍線部C「絵筆で身を立てる」とはここではどのようなことか。最も適切なものを、次の(a)～(e)のうちから一つ選び、解答欄の記号をマークし

なさい。解答番号は、24。

- (a) 誰にもまねできないような絵を描いていくこと
- (b) 絵筆などを売る画材屋として生計を立てること
- (c) 画商として画家をサポートすること
- (d) 誰にでも受け入れられる絵を描いていくこと
- (e) 仕事として絵を描いて経済的に自立すること

問七 傍線部D「それで、ゴッホに笑われた」とあるが、その理由を説明したものととして、最も適切なものを、次の(a)～(e)のうちから一つ選び、解答

欄の記号をマークしなさい。解答番号は、25。

- (a) お金があるのに、とつさに「お金がないよ」と言ったから。
- (b) 自分の描いた絵をなるべく安い値段にしようと思っていたから。
- (c) 画材の代金を払うお金がないのは自分の方だから。
- (d) いつか自分の絵が高く売れるようになっていいたから。
- (e) 素直で正直な言い方がほえましかったから。

問八 傍線部E「父はたいそう気に入って」とあるが、父がゴッホの絵を気に入ったと娘が思った理由を、二十五字以内(句読点も一字と数える)で

説明しなさい。解答番号は、Ⅲ。





